

次期あいち健康福祉ビジョン（仮称）の策定について

1 経緯

- 平成 23 年 6 月に、福祉分野と医療分野の連携を含めた本県の健康福祉全体の方向性を示す「あいち健康福祉ビジョン」を策定し、健康福祉の各分野の個別計画と一体となって、福祉、保健・医療に関する様々な取組を実施している。

現行ビジョンの計画期間：平成 23 年度から平成 27 年度まで【5 年間】

- 今年度末に現行ビジョンの計画期間が満了するが、少子高齢化の更なる進行や社会経済情勢の変化を踏まえ、今後も中長期的な観点から本県の健康福祉施策の進むべき方向性を明らかにしていく必要があることから、次期ビジョンを策定する。
- なお、現行ビジョンと同様に、社会福祉法第 108 条に基づく「地域福祉支援計画」、障害者基本法第 11 条に基づく「障害者計画」としても位置付ける。

2 計画期間

団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を展望し 2020 年を目標とする。

計画期間：平成 28 年度（2016 年度）から平成 32 年度（2020 年度）まで【5 年間】

3 検討体制

- あいち健康福祉ビジョン推進本部
知事を本部長とし、県の関係部局長で構成する推進本部において決定、公表する。
- 次期あいち健康福祉ビジョン策定検討委員会
専門的見地から助言を得るため、有識者等で構成する検討委員会を開催する。
座長：大沢 勝（愛知県社会福祉協議会会長）始め 11 名（委員名簿は（参考）参照）
- 社会福祉審議会、医療審議会、障害者施策審議会
附属機関である社会福祉審議会、医療審議会及び障害者施策審議会の意見を聴く。
（「障害者計画」の部分は障害者施策審議会にて検討する。）
- その他
パブリックコメントを実施し県民の皆様方の意見も聴く。

4 策定のスケジュール（予定）

平成 27 年 7 月 28 日	第 1 回社会福祉審議会で策定に関する説明
8 月 21 日	第 1 回策定検討委員会（骨子案の検討）
12 月	第 2 回策定検討委員会（素案の検討）
平成 28 年 1 月	第 2 回社会福祉審議会で素案に対する意見聴取
1 月～2 月	パブリックコメントの募集
3 月	第 3 回策定検討委員会（最終案の検討） 健康福祉ビジョン推進本部（ビジョンの決定、公表）

（参考）

次期あいち健康福祉ビジョン策定検討委員会委員名簿

五十音順・敬称略

氏 名	団体名等
◎ 大沢 勝	社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 会長
大貫 徹	名古屋工業大学コミュニティ創成教育研究センター 副センター長
岡本 一美	NPO 法人地域福祉サポートちた 代表理事
後藤 澄江	日本福祉大学 教授
坂田 有紀	日本労働組合総連合会愛知県連合会 福祉政策局長
祖山 薫	一般社団法人中部経済連合会 産業振興部長
高橋 脩	社会福祉法人豊田市福祉事業団 理事長
田島 和雄	三重大学大学院医学系研究科 客員教授
田中 豊	名古屋商工会議所 企画振興部長
横井 隆	公益社団法人愛知県医師会 副会長
鷺見 幸彦	国立長寿医療研究センター 副院長

◎ 座長